

状態にある商品は爲替相場の順風に帆かけて海外に市場を求めて発展したが關稅の強き高きとびらのために再び追放されなければならぬ状態にある、そこで安全な絶対支配下におき得る植民地の開拓こそが資本主義が帝國主義にまで發展した時期の必然の趨勢であつて、日本はこれを先づ北支滿洲に求めた譯だ。勿論滿洲にだけ野心を持った譯ではない、支那全體がそう出来れば決して遠慮する連中ではないが、一寸そう簡單に行かないので、先づ滿洲に限つた様だ。

植民地としての支那

元來支那は世界各國の植民地として存在するかかのようにある、統一國家としての政治の行われぬ處に英雄が割據し、割據した英雄は自己存命のために利權を求めて各國の資本主義と手を結ぶ、張作霖が永い間日本の番犬として働き、蔣介石は今日米國の忠僕として存在するのであつて、この結ばれた利權は逆に各國資本主義の利權として發展する事は當然である、今日支那分劃運動が起つてゐると言ふ事は正にこの事を言ふのである。

英國、佛國、米國が如何に支那を支配し得る立場にあるかと言ふ事を各國の支那投資の情況に依つて見る事にする

る處であつて、又此反對を切つて一徹に滿洲國承認と滿洲建國に、資本主義日本の一切の勢力を集中する事は、我國の經濟が日滿

列強對滿投資 單位千圓

國別	投資額	割合
日本	1,510,755	73.2
露國	465,015	22.5
英國	39,590	1.9
米國	26,400	1.3
佛國	21,086	1.0
瑞典	850	0.04
丁林	157	
計	2,063,853	100

國の經濟が日滿プロツク經濟を確立しなければ存立し得ない状態にある事を併せ考へるとき、又肯づかれるのである。

しかし乍ら我々無産階級にとつて、見のがす事の出来な重要な事柄は、日本の滿州××に就いて一切の負擔が我々無産階級の上のしかゝつて來る事なので、

一、労働者農民の××を積み重ねる事のみよつてなされる仕事だ。

一、しかもこの滿洲國を繞る戰渦は列強植民地政策の延長として纏ては第二次世界戦争へ發展する

一、滿州××は直接には日本資本主義延命の手段であり進んでシベリアを通り滿洲を通じて中國に發展しつゝある新興無産階級運動を××する防波堤である。

と言ふ事である。

對投資額 單位百萬弗

英國	一、五〇〇	二・五%
日本	一、五〇〇	二・五%
露國	一、五〇〇	二・五%
米國	一、五〇〇	二・五%
計	六、〇〇〇	一〇〇%

が、日本は南滿洲鐵道とその沿線地方に、ロシアは東支鐵道に、アメリカは上海を中心とした地方、及び民間飛行事業等に主として投じられてゐる、對支貿易は一九二九年に於て日本は約五億弗、米國は三億三千八百萬弗、英國は一億六千萬弗であつて、日本においては全貿易額の約二四・四の率を示してゐる。

日滿プロツクエコノミー

更に對滿投資の情勢は、日本、ロシア英國の順位にて約二十億六千四百萬圓であつて東支鐵道を繞るロシアの投資約五億圓に達してゐる、斯の如き世界列強の重要な植民地としての支那に對し、殊に滿洲國の獨立運動に對し國際聯盟の壓倒的反對の決議の採用される事は容易に肯定され

滿洲における××の××行動は支那に對する明らかなる×××××だ

以上の様な事柄は、日本の無産階級は早くから知つてゐた、堪え難い重壓と搾取の下に喘いでゐる我が勞農階級は敢然として滿洲××に反對した、××事業に依る勞働強化に反對して起ち申つた、飢饉で喰ふ米のない青森、秋田地方の農民は滿洲兵との交××に反對した、階級性を解する兵卒はロシアとの戦も××らつたのである。何れは労働者農民同志の××合ひであるからだ。

労働組合を通じて、農民組合を通じて、労働争議、小作争議を経験した労働者農民は、無産政黨に席を列ねた一般労働大衆は、戦争の慘害とそれが誰れのために戦われる××かと言ふ事をちゃんと知つてゐた。中小工業者は實際それ處ではなかつた、滿洲問題は軍閥と限られた×××××のみの問題として一般民衆からは殆んど顧られないまでに冷淡にされたのだ。

と言ふのは戦争の責任や、莫大な戦費を負担さゝれる事を避ける爲、ぼつ／＼滿洲に對する軍事行動に消極的になり、初め考へた程いゝ處ではないなどと言ひ出す連中が大